



砂留文化を次世代へ繋ごう



本年もよろしくお願いいたします

2021(令和3)年1月24日 堂々川ホタル同好会情報紙 2020年度第9号 (創刊より193号)

1. 1月17日、寒空の堂々川で昨年やり残した草刈りと小鳥の巣箱点検を行い、清掃して再度木に戻す作業を行う。他に草取り、肥料やり等を実施、参加者19人でした。
2. 福山市JAさんからソメイヨシノ2本と安全作業をする為のヘルメットのご寄付をいただき、理事さんもお手伝いに来られました。
3. 福山ブランド登録時のポスターがフジグラン2階で1月17日から展示されています
4. マチサポが行っている堂々川ホタルパネル展示は2月16日から神辺市民センターで行われます。「グリーンラインを愛する会」を中心に「別所砂留を守る会」他も参加。
5. 作業中、枝が落ちてきて危険なため、1番砂留周辺の枯れた大木2本を切断する。
6. 画像で見る最近の活動



一番砂留東に集合の会員 19人



寄贈の桜を植栽する会員



寄贈「ヘルメット」作業は安全に



六番砂留下方斜面の草刈り



一番砂留東の水車小屋跡付近



桜・彼岸花に肥料を施す



一番砂留東広場の整備開始



福山ブランドポスター



六番砂留すっきりした姿に

7. 次回定例会 時間場所 2月21日 8時30分 砂留の整備 ごみ拾い
定例会はどなたでも参加できます。

参加者は名簿にお名前を記入してください。保険に入る為です。

ごみ拾い 数日おきに有志がごみを拾っています。だから道路脇は綺麗。感謝！

8. 発行責任者 堂々川ホタル同好会 会長 土肥 徳之

堂々公園の小鳥の巣箱情報

ガバメントクラウドファンディングのご寄付をいただき、堂々公園に小鳥の巣箱を掛けたのが2019年2月末。あれから小鳥の子育ては2回行われた。小鳥の多くは1度作った巣に再度巣作りはしないそうなので、巣作り状況を兼ねて、巣箱を木から降ろし中を確認した。巣箱の中は15個すべてに営巣の跡が見つかり大成功。2個はスズメバチや他のトリに巣を乗っ取られていた。他の2個は巣作りを途中で放棄していた。素人カメラマンが近付き過ぎたのが要因と思える。椅子に腰かけ、四六時中撮影していたとの噂あり。



堂々公園の木から取り外す・取り付ける



15個の巣箱の中の実態



多分シジュウガラの巣



公園内の木高さ約2.5mに見える



ヤマガラの巣か



スズメが巣を乗っ取った



スズメバチが巣を乗っ取り



ヤマガラが営巣



シジュウガラが雛に餌を運ぶ

標語「歩いて健康、見て観光、食べて薬効、素敵な微香、五光が揃うて」最高だ

堂々川彼岸花基金のご支援情報 **募集中 代表 坂本迄**
通常下記にお名前を掲載します（順不動、敬称略）が今回はお休みです。
手作りのホタル人形もあと3個になりました。ご寄付ありがとうございます。

自然豊かな堂々川沿い、福山大学殿と共同で生き物観察の計画案もあります。

◎ 堂々川のホームページがスマホから見られます。QRコード⇒
アドレス dodogawa.com

